

アセスメントの理論と実際 (第1期)

インテークから初回面接に、クライアントの問題、治療可能性を査定する上で、重要なことが語られる。これを「ベースライン査定」と呼ぶ。これを的確にすることができれば、そこからの治療計画、生じる問題の予想、さらにはベースラインから成果（変化）の査定を、セラピストとクライアントの協働作業で実施し、治療責任の明瞭な心理療法が可能になる。また、他職種との連携や、関係者に査定を伝える際にも、的確なベースライン査定を行い、関与者にわかりやすく伝える力も必要となる。本コースでは査定とその伝達能力のアップを目指す。具体的には、1) 主訴と人格構造・機能の関係をとらえる立体的な査定用具；三部構造、対象関係、パーソナリティスタイル、発達課題、病理理論に習熟すること、2) 主訴の取り出しからはじまる査定面接法について習熟し、ベースライン査定ができるようになることを目的とする。

講師：橋本和典 定員：20名

日時：毎週火曜日 19:00～21:00

(第1期：10回)

対象：臨床心理士・精神科医・専門看護師(CNS)・臨床発達心理士・精神保健福祉士・学校心理士・教師・養護教諭・企業人事・人材育成専門家およびそれを目指す大学院生

**申込・問い合わせ： 153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9
PAS 心理教育研究所 (井の頭線「駒場東大前駅」より徒歩3分)
電話・ファックス 03-6407-8201
Website: www.pas-ins.com**

**申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックス
または郵送にて研究所にお送りください。**

ベーシックコース
No.1715

(2/3単位)

単位制会員に登録することで、単位を取得でき、修了書が発行されます。会員特典もございますので、詳しくはHPをご覧ください。研究にお問い合せください。

開催日程

4/4、4/11、4/18、
4/25、5/9、5/16、
5/23、5/30、6/6、6/13

受講料

86,400円(1クール)

* 年間で申込みの場合は、2割引となります。(年間3クール：207,360円)

テキスト

小谷英文(2008)．ダイナミック・コーチング—個人と組織の変革— PAS 出版部

小谷英文編(2010)．現代心理療法入門 PAS 出版部 他